

IaaS・PaaSの安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/6)

認定番号: IP0003-1306 , サービス名称: 連結TAX-Saverホスティングサービス, 事業者名称: 株式会社豆蔵

| 【審査対象項目】 | | 【記述内容】 | 必須/選択 | 申請内容 |
|-------------|---------|---|-------|--|
| 1 | 開示情報の時点 | 開示情報の日付 | 必須 | 2019/4/26 |
| - 事業所・事業 | | | | |
| 2 | 事業所等の概要 | 事業者名 | 必須 | 株式会社豆蔵 |
| 3 | | 事業者ホームページ | 選択 | http://www.mamezou.com/ |
| 4 | | 設立年 | 必須 | 2006年 ※株式会社豆蔵は、2000年5月より事業を展開して参りましたが、株式会社豆蔵ホールディングスを持株会社とする経営体制への移行に伴い、会社分割により2006年10月3日をもって事業会社として新たに設立いたしました。 |
| 5 | | 事業所 | 必須 | 〒163-0434 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル34F 国内1、国外0 |
| 6 | 事業の概要 | 事業者の主要な事業の概要 (IaaS・PaaS事業以外も含む) <100字以内で記述してください> | 必須 | ・ビジネス・ソリューション部門 業務に利用されるソフトウェアの設計、開発 ・エンジニアリング・ソリューション部門 製品に組み込まれているソフトウェアの作成支援 ・教育ソリューション部門 ソフトウェア開発を構成する方法論・技術等の伝授 |
| - 人材 | | | | |
| 7 | 経営者 | 代表者氏名 | 必須 | 中原徹也 |
| 8 | | 代表者経歴(年齢、学歴、業務履歴、資格等) | 選択 | 1965年生まれ、立教大学理学部物理学科卒業。NTTデータ通信株式会社、日本オラクル株式会社、ウルシステムズ株式会社を経て、2004年株式会社豆蔵(現株式会社豆蔵OSホールディングス)入社。 2006年株式会社豆蔵OSホールディングスから会社分割し、株式会社豆蔵が設立されると、同会社の営業部長に就任。執行役員営業部長、取締役を歴任し、2014年より代表取締役社長に就任(現任) |
| 9 | 従業員 | 従業員数 | 選択 | 135名(平成30年3月期) |
| - 財務状況 | | | | |
| 10 | 財務データ | 売上高 | 必須 | 3,300,944,000円(平成30年3月期) |
| 11 | | 経常利益 | 選択 | 526,668,000円(平成30年3月期) |
| 12 | | 資本金 | 必須 | 310,000,000円(平成30年3月期) |
| 13 | | 自己資本比率 | 選択 | 70%(平成30年3月期) |
| 14 | 財務信頼性 | 上場の有無 | 選択 | 無し(親会社は東証一部に上場) |
| 15 | | 財務監査・財務データの状況 | 選択 | ①会計監査人による会計監査 |
| 16 | | 決算公告 | 選択 | 有り |
| - 資本関係・取引関係 | | | | |
| 17 | 資本関係 | 株主構成 | 選択 | 株式会社豆蔵ホールディングス100% |
| 18 | 取引関係 | 主要取引金融機関 | 選択 | 三菱東京UFJ銀行 |
| 19 | | 所属団体 | 選択 | 一般社団法人コンピュータソフトウェア協会(CSAJ) NPO法人UMLモデリング推進協議会(UMTP) NPO法人組込みソフトウェア管理者・技術者育成研究会(SESSAME) 一般社団法人JASPAR アジャイルプロセス協議会 東京商工会議所 一般社団法人アジア経営者連合会 一般社団法人日本ロボット工業会 一般社団法人ディペンダビリティ技術推進協会 一般社団法人システムエンジニアリング研究会 AUTOSAR(AUTomotive Open System Architecture) 一般社団法人日本ロボット学会 東京工業大学産学連携会員制度 |

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

IaaS・PaaSの安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/6)

認定番号: IP0003-1306 , サービス名称: 連結TAX-Saverホスティングサービス, 事業者名称: 株式会社豆蔵

| 【審査対象項目】 | | 【記述内容】 | 必須 /選択 | 申請内容 |
|----------|-------------------------|---|-----------|---|
| - | コンプライアンス | | | |
| 20 | 組織体制 | 専担の部署・会議体 コンプライアンスを担当する社内の部署・会議体の有無と、有りの場合は社内の部署名・会議名 | 選択 | 有り: 管理総括部及びリスク管理委員会(親会社・グループ各社の合同組織) |
| 21 | 書類 | 情報セキュリティに関する規程等の整備 情報セキュリティに関する基本方針・規程・マニュアル等書類の有無と、有りの場合は書類の名称 上記の書類の経営陣による承認の有無 | 必須 ○ | 有り: 機密情報管理規程、個人情報管理規程 有り |
| 22 | | IaaS・PaaSサービスの苦情対応に関する規程等の整備 IaaS・PaaSサービスの苦情処理に関する基本方針・規程・マニュアル等書類の有無と、有りの場合は書類の名称 上記の書類の経営陣による承認の有無 | 必須 | 無し 無し |
| 23 | | 事業継続に関する規程等の整備 事業継続に関する基本方針、計画、マニュアル等の書類の有無と、有りの場合は書類の名称 上記の書類の経営陣による承認の有無 | 必須 | 無し 無し |
| 24 | | リスク管理に関する規程等の整備 リスク管理に関する基本方針、計画、マニュアル等の書類の有無と、有りの場合は書類の名称 上記の書類の経営陣による承認の有無 | 必須 | 有り: リスク管理規程 有り |
| - | | サービス基本特性 | | |
| 25 | サービス概要 | サービス名称 情報開示したIaaS・PaaSサービスの名称 | 必須 | 連結TAX-Saverホスティングサービス |
| 26 | | サービス開始時期 情報開示したIaaS・PaaSサービスのサービス開始年月日(サービス開始から申請時までの間に大きなリニューアル等が行われた場合は、その年月日も記述) | 必須 | サービス開始年月日: 2003年9月1日 |
| 27 | | サービスの概要 申請したサービスの内容(400文字以内) | 必須 | 連結TAX-Saver(連結納税システム)のサーバ機能を提供するハードウェア、ソフトウェアに係る保守作業、運用を代行します。 1. 本サービス用設備(*1)における連結TAX-Saver更新版の適用代行 2. 本サービス利用(*2)のための本サービス用設備の維持 3. 契約者が連結TAX-Saverで作成したデータ等の保管、保存、バックアップ (*1)本サービス用設備とは、連結TAX-Saverを提供するにあたり、豆蔵が設置するコンピュータ、電機通信設備その他の機器及びソフトウェアです。 (*2)本サービス利用にあたっては、連結TAX-Saverのソフトウェア・ライセンス契約及び、保守サポート契約が別途必要です。 |
| 28 | | サービスの基本タイプ システム基盤サービス、開発・実行基盤サービス、アプリ基盤サービス、ハード基盤サービス、ネットワーク基盤サービスの中から該当タイプを選択(複数選択可)。 | 必須 | システム基盤サービス |
| 29 | | サービスのカスタマイズ範囲 サービスのカスタマイズの範囲(特に決まっていない、相談に応じて決める等の場合は、その旨を記述) | 必須 | 相談に応じて決める |
| 30 | | 提供回線・帯域 専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の種類提供帯域の種類、帯域保証がある場合にはその内容。 提供回線が別契約(有償)回線か、基本料金にバンドルされているか、の区別。 | 選択 | インターネット回線。100Mbps ベストエフォート型。 基本料金に含む |
| 31 | | 提供OS 仮想化ソフト(ハイパーバイザ)の提供の有無と、ゲストOSとして動くOS(Windows、Unix、Linux等)及びそのバージョンを記述 | 必須 | 無し |
| 32 | | サーバ管理 サーバOS初期化、OSIに関するパッチアップデート等のサービス内容 | 必須 | 定期メンテナンスにて実施 |
| 33 | | ASP・SaaS支援サービス 検索、認証、決済・課金、セキュリティ、位置情報、タイムスタンプ、メディア、言語変換等のサービス内容 | 必須 | 無し |
| 34 | | 管理者接続用ネットワーク提供サービス リモートデスクトップ、SSH等の接続手段の内容 | 必須 | 無し |
| 35 | サービス構成 (システム基盤サービス) | バックアップ・リストアサービス バックアップサービス、障害時のリストアサービス等の内容 | 必須 | 【データ管理】 (1)データのバックアップ対象と保存期間 対象データ: 業務データ 保存期間 : 90日間 備考 : 契約継続時 【障害対応及び復旧】 本サービスに係る障害を確認した場合、原則として確認後24時間以内に復旧を行うものとします。 部材調達等の事由により24時間以内に乙より復旧ができない場合、乙は文書またはこれに代わる手段を用いて甲に連絡を行い復旧時期について調整を行うものとします。 |
| 36 | | その他サービス 各種申請代行、決済代行、業務代行、コンサルティング等の内容 | 必須 | 無し |
| 37 | サービス構成 (開発・実行基盤サービス) | ソフトウェア開発環境支援サービス Java、Servlet、Perl、PHP、Ruby、C/C++、その他のオープンソースの開発環境の提供等 | 必須 | - ※開発・実行基盤サービスに該当しない。 |

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

IaaS・PaaSの安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/6)

認定番号: IP0003-1306, サービス名称: 連結TAX-Saverホスティングサービス, 事業者名称: 株式会社豆蔵

| 【審査対象項目】 | | 【記述内容】 | 必須/選択 | 申請内容 |
|----------|--------------------------|---------------------------|-------------------|---|
| 38 | サービス構成 (アプリ基盤サービス) | ドメイン等管理サービス | 必須 | ※アプリ基盤サービスに該当しない。 |
| 39 | | メールサービス | 必須 | ※アプリ基盤サービスに該当しない。 |
| 40 | | Webサービス | 必須 | ※アプリ基盤サービスに該当しない。 |
| 41 | | その他サービス | 必須 | ※アプリ基盤サービスに該当しない。 |
| 42 | サービス構成 (ハード基盤サービス) | サーバ提供サービス | 必須 | ※ハード基盤サービスに該当しない。 |
| 43 | | ストレージ提供サービス | 必須 | ※ハード基盤サービスに該当しない。 |
| 44 | | レンタル機器サービス | 必須 | ※ハード基盤サービスに該当しない。 |
| 45 | | 統合リソース提供サービス | 必須 | ※ハード基盤サービスに該当しない。 |
| 46 | その他サービス | 必須 | ※ハード基盤サービスに該当しない。 | |
| 47 | サービス構成 (ネットワーク基盤サービス) | ロードバランサーサービス | 必須 | ※ネットワーク基盤サービスに該当しない。 |
| 48 | | ネットワーク機器提供サービス | 必須 | ※ネットワーク基盤サービスに該当しない。 |
| 49 | | その他サービス | 必須 | ※ネットワーク基盤サービスに該当しない。 |
| 50 | サービス品質 | サービス稼働設定値 | 必須 | サービス稼働率の目標値 |
| 51 | | | | サービス稼働率の実績値 |
| | | | | サービス停止の事故歴 |
| 51 | | DR(Disaster Recovery)への対応 | 必須 | 他データセンターへのデータのバックアップの有無と、有りの場合は当該データセンターの場所(国内の場合は地域ブロック名、国外の場合は、設置国) |
| | | | | 他データセンターへのシステム(データを含む)のバックアップの有無と、有りの場合は当該データセンターの場所(国内の場合は地域ブロック名、国外の場合は、設置国) |
| 52 | | サービスのパフォーマンスの管理 | 選択 | 監視ツールにより、システム障害を監視(障害監視間隔は15分。障害検知時は当社担当者へメールで通知されます) |
| 53 | | サービスのパフォーマンスの増強 | 選択 | 増強基準判断: 同一申告時期に10グループ以上、あるいは80社以上の申告作業が行われる見込がある場合 増強の技術的措置: サーバを新設 |
| 54 | | 認証取得、監査実施 | 選択 | 無し |
| 55 | | 個人情報の取扱い | 必須 | 個人情報の利用にあたり、ご本人の同意を頂くか、告知媒体に明記した収集目的の範囲内で、具体的な業務に応じ権限を与えられた者のみが、業務遂行上必要な限りにおいて行います。 |
| 56 | | 脆弱性診断 | 選択 | 無し 但し、利用者が指定した外部監査は相談に応じて実施します。実施結果指摘された事項については、リスクレベルに応じて対策を実施します。 |
| 57 | バックアップ対策 | 必須 | 1日1回。90世代 | |
| 58 | バックアップ管理 | 必須 | 1週間に1回 | |
| 59 | 受賞・表彰歴 | 選択 | 無し | |
| 60 | SLA(サービスレベル・アグリーメント) | 必須 | 添付される | |

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

IaaS・PaaSの安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/6)

認定番号: IP0003-1306 , サービス名称: 連結TAX-Saverホスティングサービス, 事業者名称: 株式会社豆蔵

| 【審査対象項目】 | | 【記述内容】 | 必須 / 選択 | 申請内容 |
|----------------------------|-------------------------------|---|------------|---|
| 61 | サービスの 変更・終了 | サービス(事業)変更・終了時の事前告知 | 必須 | 3ヶ月以前には文書等で通知 |
| 62 | | サービス(事業)変更・終了後の対応・代替措置 | 必須 | 有り: 契約者が希望する場合、バックアップ対象となったデータ及び、連結TAX-Saverを有償で返還するものとします。その場合、以下の事項について事前に協議のうえ決定するものとします。 ①媒体、②データ形式、③返還方法、④返還期日、⑤料金及び支払条件 |
| | | 対応・代替措置の基本方針の有無と、基本方針がある場合はその概略 契約終了に伴うユーザーへの対応策(代替サービスの紹介等)の有無と、対応策がある場合はその概略 | | 無し 無し |
| 63 | サービス(事業)変更・終了に係る問合せ先 | 問合せ先(通常の苦情等の問合せ窓口も含む)の有無と、問合せ先がある場合は名称・受付時間 | 必須 ○ | 有り 連結TAX-Saverサポート窓口 問合せ対応時間 9:30~12:00、13:00~17:30 但し、土曜日、日曜日、「国民の祝日に関する法律」に定める休日及び年末年始(12月29日~1月5日)は除く。 |
| 64 | サービス料 金・解約 | 課金方法 | 必須 | 固定部分: 基本料金あり 従量部分: 法人数により課金 |
| 65 | | 料金体系・金額 | 必須 | 初期費用: 0円 基本料金: 別途お見積り 法人従量料金: 1社3万円(税抜き)/年 最低利用期間: 1年間 |
| 66 | | 支払方法 | 必須 | 翌年額利用料金を契約締結日翌月末日までに、指定銀行口座に振り込み。 |
| 67 | | 解約時ペナルティ | 必須 | 有り: 契約期間の途中で解約しても年間使用料は返還しない |
| 68 | | 利用者からの解約事前受付期限 | 必須 | 有り: 契約期間満了の3か月前までに文書による解約の申し入れ |
| 69 | サービス利 用量 | 利用者数 | 選択 | 連結グループ数: 30 連結法人数: 250 (平成31年3月末時点、実利用ベース) |
| 70 | | 代理店数 | 選択 | 無し |
| 71 | データ管理 | データの所在 | 必須 | 日本 さくらインターネットのホスティングサービスを利用しており、当該項目に関する詳細は非公開のため、内容を特定することができないが、さくらインターネットのデータセンターは日本国内のみに存在 |
| 72 | | 使用データセンター | 必須 | さくらインターネットのホスティングサービスを利用しており、当該項目に関する詳細は非公開のため、内容を特定することができない |
| - システム運用(システム基盤運用、セキュリティ等) | | | | |
| 73 | システム基 盤運用 | 死活監視(機器等) | 必須 | 15分間隔で以下の異常を監視し、営業時間内は2時間以内に利用者へ通知。 ・Webサーバが停止している場合に異常検出 ・連結TAX-Saverのサービスが停止している場合は異常検出 ・ディスク残容量が所定の容量以下となった場合に異常検出 ・DBのプロセスを監視し、起動していない場合は異常検出 |
| 74 | | 障害監視(機器等) | 必須 | 有り RAID構成の監視(1時間に1回) |
| 75 | | 時刻同期 | 必須 | NTPによる同期 |
| 76 | セキュリ ティ (基盤、ス トレージ等) | ウイルス対策 | 必須 | ウイルス対策: 有り パターンファイル更新間隔: 1日に1回~2回程度 |
| 77 | | 管理者認証 | 必須 | 有り システム運用・保守マニュアルに沿って実施 |
| 78 | | 記録(ログ等) | 必須 | 有り システムログは利用者より要望があれば提示、ログの保存期間は永久 システム運用・保守マニュアルに沿って実施 |
| 79 | | ID・パスワードの運用管理 | 必須 | 有り システム運用・保守マニュアルに沿って実施 |
| 80 | | セキュリティパッチ管理 | 必須 | 有り システム運用・保守マニュアルに沿って実施 |
| 81 | ファイアウォール | ファイアウォールの有無 | 必須 | 有り |
| 82 | | ネットワーク不正侵入検知(不正パケット、サーバへの不正侵入) | 必須 | 有り |
| 83 | | ネットワーク監視 | 選択 | 営業時間内は2時間以内に通知 |

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

IaaS・PaaSの安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/6)

認定番号: IP0003-1306 , サービス名称: 連結TAX-Saverホスティングサービス, 事業者名称: 株式会社豆蔵

| 【審査対象項目】 | | 【記述内容】 | 必須 / 選択 | 申請内容 |
|---|--------------------|-----------------------|------------|---|
| 84 | セキュリティ (ネットワーク) | ウイルスチェック | 必須 | ウイルスチェック: 有り パターンファイル更新間隔: 1日に1回~2回程度 |
| 85 | | ユーザ認証 | 必須 | ID、パスワードによる認証。 |
| 86 | | 記録(ログ等) | 必須 | 有り ログの保存期間は永久 |
| 87 | | なりすまし対策(事業者サイト) | 必須 | 有り 認証局が発行するSSLサーバ証明書を利用 |
| 88 | | その他セキュリティ対策 | 選択 | ・SSL経由のアクセスにより通信データの盗聴を防止 ・ログオンユーザに対して必要最小限の権限を付与するロールマスタ管理機能 ・アカウントロックアウト機能によるブルートフォース攻撃の防止 |
| - ハウジング(サーバ設置場所) ※上記(72)のIaaS・PaaSサービス提供時における使用データセンターごとに記載 | | | | |
| 89 | 建物 | データセンター識別名 | 必須 | さくらインターネット株式会社のホスティングサービスを利用しており、ハウジングに関する詳細は非公開のため、内容を特定することができない さくらインターネット株式会社 http://www.sakura.ad.jp/ セキュリティ上サーバの設置場所は非公開 http://sakura.cb-faq.com/faq/public/app/servlet/qadoc?QID=000484 |
| 90 | | データセンター事業開始年 | 必須 | さくらインターネットのホスティングサービスを利用しており、当該項目に関する詳細は非公開のため、内容を特定することができない |
| 91 | | 建物専用形態 | 必須 | さくらインターネットのホスティングサービスを利用しており、当該項目に関する詳細は非公開のため、内容を特定することができない |
| 92 | | 所在地 | 必須 | 日本国内 さくらインターネットのホスティングサービスを利用しており、当該項目に関する詳細は非公開のため、内容を特定することができない |
| | | | 選択 | ビル1階床面が浸水レベルの上に位置している、など |
| 93 | 耐震・免震構造 | 耐震数値(震度等) | 必須 | 震度6強 |
| | | 地震対策に係る建物構造(免震、制震構造等) | | 制震又は耐震構造 |
| 94 | 電源設備 | 無停電電源 | 必須 | 有り さくらインターネットのホスティングサービスを利用しており、当該項目に関する詳細は非公開のため、内容を特定することができない |
| 95 | | 給電ルート | 必須 | さくらインターネットのホスティングサービスを利用しており、当該項目に関する詳細は非公開のため、内容を特定することができない |
| 96 | | 非常用電源 | 必須 | 有り さくらインターネットのホスティングサービスを利用しており、当該項目に関する詳細は非公開のため、内容を特定することができない |
| 97 | 消火設備 | サーバールーム内消火設備 | 必須 | 有り 自動消火設備、ガス系消火設備 |
| 98 | | 火災感知・報知システム | 必須 | 有り |
| 99 | 避雷対策設備 | 直撃雷対策 | 必須 | 有り |
| 100 | | 誘導雷対策 | 必須 | 有り さくらインターネットのホスティングサービスを利用しており、当該項目に関する詳細は非公開のため、内容を特定することができない |

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

IaaS・PaaSの安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/6)

認定番号: IP0003-1306 , サービス名称: 連結TAX-Saverホスティングサービス, 事業者名称: 株式会社豆蔵

| 【審査対象項目】 | | 【記述内容】 | 必須/選択 | 申請内容 |
|------------|---------------------|-------------------------|---------|---|
| 101 | 空調設備 | 十分な空調設備 | 必須 | さくらインターネットのホスティングサービスを利用しており、当該項目に関する詳細は非公開のため、内容を特定することができない |
| 102 | セキュリティ | 入退館管理等 | 必須 | 入室記録の有無と、有りの場合はその保存期間 |
| | | | | 監視カメラの有無と、有りの場合は監視カメラ稼働時間、映像の保存期間、改ざん防止機能の有無 |
| | | | | 個人認証システムの有無 |
| 103 | セキュリティ | 媒体の保管 | 選択 | 磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットや保管室の有無 |
| | | | | 保管管理手順書の有無 |
| 104 | セキュリティ | その他セキュリティ対策 | 選択 | ・ISMS認証取得 (JIS Q 27001:2006) ・PMS認証取得 (JIPDECプライバシーマーク認証) ・クラウド情報セキュリティ監査制度 (CSシルバーマーク取得 CS-S-04150407) ・SSAE16 (Type2を受領) |
| - サービスサポート | | | | |
| 105 | サービス窓口 (苦情受付、問い合わせ) | 営業日・時間 | 必須 | 営業日: 月曜日～金曜日 ただし、「国民の祝日に関する法律」に定める休日および年末年始(12月29日～1月5日)は除きます。 営業時間(受付時間): 9:30～12:00、13:00～17:30 |
| | | | 必須 | 営業時間外の対応の可否 |
| 106 | サービス窓口 (苦情受付、問い合わせ) | サポート範囲・手段 | 必須 | 1) 連結TAX-Saverの使用に関する技術上、操作上のサポート 2) 連結TAX-Saverのバージョンアップの適代行 |
| | | | 必須 ○ | 連結TAX-Saverサポート窓口 TEL: 03-5339-2500, FAX: 03-5339-2380 メール: support@tax-saver.info |
| 107 | サービス保証・継続 | 事故発生時の責任と補償範囲 | 必須 | 有: 「連結TAX-Saver ホスティングサービス」利用契約書 |
| 108 | サービス通知・報告 | メンテナンス等の一時的サービス停止時の事前告知 | 必須 ○ | 利用者への告知時期 (1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述) |
| | | | | 告知方法 |
| | | | | 上記の記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無 |
| 109 | サービス通知・報告 | 障害・災害発生時の通知 | 必須 ○ | 有り |
| 110 | サービス通知・報告 | 定期報告 | 必須 | 稼働状況の報告をご希望の場合は定期報告を実施 |

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。